

**単機関研究用**

**研究課題名：水痘・带状疱疹ウイルス髄膜炎 14 症例の臨床的検討**

**1. 研究の対象**

2017年4月1日～2023年4月30日に当院脳神経内科に入院し、水痘・带状疱疹ウイルス（VZV）髄膜炎と診断された方

**2. 研究目的・方法・期間**

**・研究目的、方法**

水痘・带状疱疹ウイルス（varicella zoster virus；VZV）は、経気道的に咽頭リンパ節からTリンパ球へ急速に広がり体内へ侵入し、10～21日後にVZVが皮膚表面に到達し、水疱性発疹を形成し水痘を発症します。初感染後にVZVは後根神経節、三叉神経節、自律神経節に潜伏感染しており、宿主の細胞性免疫低下に伴いVZVが再活性化すると、特定の皮膚分節に沿って疼痛を伴う水疱性発疹を形成し带状疱疹を発症します。特に易感染宿主は重症度が高く、罹病期間が長くなる傾向があります。また、脳炎、髄膜炎、脳神経炎、血管炎、ギラン・バレー症候群、脊髄炎、ヘルペス後神経痛といった様々な神経系合併症を引き起こします。VZV髄膜炎は带状疱疹患者さんの12%に合併し、33%に末梢性顔面神経麻痺や高次脳機能障害などの神経学的後遺症を認めます。本邦では症例報告やまとまった報告が出てきてはいますが、不明な点も多くあります。今回、VZV髄膜炎患者さんの臨床的特徴について検討し、早期診断・治療につなげて重症化を防ぐことを目指します。

カルテまたはご家族から聴取した情報を元に研究を行います。

**・研究期間** 研究実施許可日 ～ 2025年3月31日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

情報：カルテ番号（情報管理に使用）、発症時年齢、性別、背景疾患、皮疹部位、先行治療薬、神経学的症状、退院時ADL、血液・髄液検査所見、画像検査（頭部MRI）

試料：なし

**4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 脳神経内科

研究責任者（担当者）：佐賀大学医学部・脳神経内科・医員・津村圭亮

電話番号：0952-34-2363

#### 【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院の研究実施許可日より2025年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページで掲載しているものです。

臨床研究センターHP <https://chiken.med.saga-u.ac.jp/>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。